

12月20日：ベトナム株は ETF 見直しの中で上昇

ベトナム株は金曜日に上昇、外国人投資家はベトナムから資金を引き揚げる傾向にある中であった。

ホーチミン取引所の VN 指数は 0.44% 上昇し 956.41 ポイントで取引を終えた。

VN 指数は 0.55% 上昇したが、週間では 1% ほどの下落であった。

出来高は 2 億 4330 万株で売買代金にして 5.3 兆ドンであった。

市場心理はポジティブであったが、外国人投資家は売り越していた。

VN30 指数は 0.71% 上昇し 868.37 ポイントで取引を終えた。30 銘柄の内の 22 銘柄が上昇した。

ビンコムリテール (VRE) 、テクコムバンク (TCB) 、VP バンク (VPB) 、エクシムバンク (EIB) 、軍隊銀行 (MBB) 、タインタインコンビエンホア (SBT) などは上昇した。

VRE は 5650 万株の自社株買いを発表した。2 兆ドンで 11 月 14 日から 12 月 13 日に行われた。

一方、銀行株も年間の利益計画を超えると予想されており、期待を集めた。

EIB、VPB、TCB、MBB は 1.4-2.1% ほど上昇した。

小型株も上昇して終えた。VN 小型指数は 0.7% 上昇して 797.66 ポイントで取引を終えた。

外国人投資家の売りが相場の重荷になった。ETF のポートフォリオ見直しによるものだった。

外国人投資家は金曜日に 2170 億ドンを売り越した。ビンホームズ (VHM) 、ベトジエット航空 (VJC) 、マッサングループ (MSN) などを売り越した。

VHM は 0.4% 高、VJC と MSN はそれぞれ 0.1%、1.1% 下落した。

Thanh Cong証券によると、投資家は依然として警戒感を持ち続けており、企業の個別ニュースによって相場は動いているとのことだった。

193銘柄が上昇したのに対し、132銘柄は下落した。59銘柄は変わらずだった。

2019年の残りの時間は、VN指数は950-960ポイントの間で上下すると思われる。好業績が期待できる株に資金が流入するだろうと同社は報じた。

ハノイ取引所のHNX指数は0.41%上昇し102.42ポイントで取引を終えた。

直近2営業日で0.6%ほど上昇したことになる。

週間ベースでは0.5%ほど下落した。

出来高は3500万株で売買代金にして4843億ドンであった。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられるFiinProという情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Incorporated (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利はJSIに帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。